

クイック・スタート・ガイド

本書では、IBM Records Manager の一般的なインストールの概要を紹介します。



各国語バージョン: その他の言語の「クイック・スタート・ガイド」については、Quick Start CD に収録されている PDF ファイルを参照してください。

製品概要

IBM® Records Manager は、電子メール、文書管理、ワークフロー、画像処理、グループウェアなど、さまざまなアプリケーションのライフ・サイクル・レコード保存管理を実現します。また、セキュリティ管理下のレコードの監査証跡を指定して、適切なビジネス・オペレーションの証拠を提供し、レコードを保管しておくこともできます。

1 ステップ 1: ソフトウェアおよび資料を入手する



パスポート・アドバンテージから製品をダウンロードする場合は、ダウンロード資料の指示 (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?rs=817&uid=swg24018542>) に従ってください。

この製品オファリングの内容は、次のとおりです。

- IBM Records Manager クイック・スタート・ガイド CD
- IBM Records Manager バージョン 8.4
- IBM DB2® バージョン 9.1 Enterprise Server Edition
- IBM DB2 バージョン 9.1 Runtime Client
- IBM WebSphere® Application Server バージョン 6.1

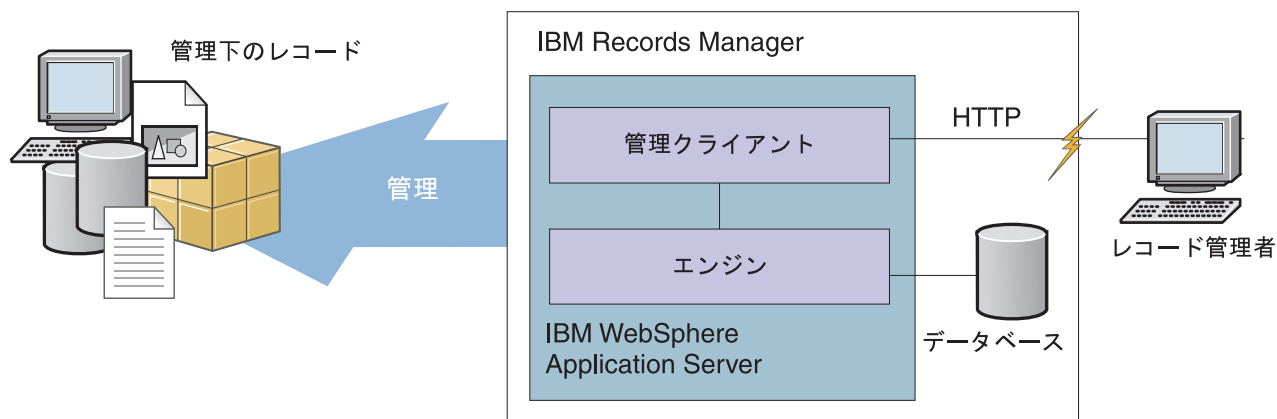
2 ステップ 2: ハードウェアおよびシステム構成を評価する



サポートされているすべてのプラットフォーム、ハードウェア、およびソフトウェアについては、IBM Records Manager のシステム要件資料 (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?rs=817&uid=swg27011526>) を参照してください。

3 ステップ 3: 基本アーキテクチャーを確認する

次の図に、IBM Records Manager の一般的な配置を示します。この構成では、柔軟なアーキテクチャーと可用性が提供され、フェイルオーバーがサポートされます。



ご使用のサイトの要件および環境に適した配置構造の選択については、「IBM Records Manager 計画およびインストール・ガイド」の『IBM Records Manager インストールの計画』を参照してください。

4 ステップ 4: WebSphere Application Server をインストールする



WebSphere Application Server 6.1.0.11 をインストールし、インストールを確認します。まず、製品 CD に収録されているバージョンの WebSphere Application Server をインストールします。次に、WebSphere Application Server の Web サイト (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?rs=180&uid=swg24016159>) から Fix Pack 11 をダウンロードしてインストールし、6.1.0.11 に更新します。

5 ステップ 5: データベース・サーバーをインストールしてスキーマ所有者を作成する



データベース資料の手順に従って、データベース・サーバーをインストールします。IBM Records Manager バージョン 8.4 は、DB2 バージョン 8.2、9.1.0.4 (プラットフォームごとの特定ビルド番号)、または 9.5 Fix Pack 1、Oracle 10g、および Microsoft® SQL Server 2005 をサポートしています。一般的なインストールでは、データベース・サーバーは IBM Records Manager のエンジンとは別のマシンにインストールされます。Oracle で、IBM Records Manager のエンジンが IBM Records Manager のデータベースとは異なるマシンにインストールされている場合は、エンジンのマシンに Oracle クライアントをインストールする必要があります。この処理は、DB2 または SQL Server では必要ありません。IBM Records Manager のエンジンは、DB2 または SQL Server への接続には Type 4 の JDBC ドライバーを使用します。

ユーザーまたは DBA は、データベース・スキーマ所有者の ID とパスワードも作成する必要があります。スキーマ所有者とは、データベース・オブジェクトを所有するオペレーティング・システム・ユーザーです。

6 ステップ 6: IBM Records Manager をインストールする



インストール・プログラムを開始するには、インストール CD のルートから、irminstall.bat (Windows®) または irminstall.sh (UNIX®) を実行します。一般的には、2 台のマシンに IBM Records Manager をインストールします。データベース・サーバーが稼働しているマシンで、インストール・プログラムを開始し、IBM Records Manager のデータベースのインストールを選択します。WebSphere Application Server が稼働しているマシンで、インストール・プログラムを開始し、IBM Records Manager のエンジン、管理クライアント、およびユーティリティのインストールを選択します。

エンジン構成ツールを自動的に開始して IBM Records Manager のエンジンを構成するには、IBM Records Manager のインストールを終了する前に「**今すぐエンジンの構成ツールを実行する**」を選択します。

7 ステップ 7: IBM Records Manager のエンジンを構成する



エンジン構成ツールを使用して、データ・ソースを作成、変更、または削除したり、IBM Records Manager のエンジンの接続情報を変更したりできます。インストール・プロセスの終了後にこのツールが自動的に開始されなかった場合は、コマンド行から開始できます。IBM Records Manager のエンジンをインストールしたディレクトリーで、スクリプト EngineConfiguration.bat (Windows) または EngineConfiguration.sh (UNIX) を実行します。

8 ステップ 8: WebSphere Application Server を再始動してインストールを確認する

IBM Records Manager のエンジンの構成終了後、WebSphere Application Server を再始動して IBM Records Manager のエンジンおよび管理クライアントを開始し、ログインして、デフォルトの管理者パスワードを変更します。例えば、IBM Records Manager の管理クライアントを、irmserver.com というマシンの WebSphere Application Server インスタンスにインストールした場合、この管理クライアントを開始するには、ブラウザーに <http://irmserver.com/IRMClient> (または <http://irmserver.com:9080/IRMClient>) と入力します。ログイン画面に、ユーザー ID Administrator とデフォルトのパスワード cronos を入力します。正しくログインできれば、IBM Records Manager はシステムに正しくインストールされています。

詳細情報



詳細については、次のリソースを参照してください。

- IBM Records Manager の文書ライブラリー (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?rs=817&uid=swg27011530>)
- IBM DB2 Content Manager のインフォメーション・センター (<http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/cmgmt/v8r4m0/index.jsp>)
- 製品サポートの Web サイト (<http://www.ibm.com/software/data/cm/cmgr/rm/support.html>)

IBM Records Manager Version 8.4 Licensed Materials - Property of IBM. (C) Copyright IBM Corp. 2000, 2008. All Rights Reserved. IBM, IBM ロゴ, ibm.com, DB2, WebSphere は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標です。Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。Adobe, Adobe ロゴ, PostScript, PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

部品番号: CF156ML



Printed in Ireland